



1 地区の概況

- ・年齢構成は65歳以上の割合が区平均に比べ非常に高く、少子高齢化の典型的な地域になっています。
- ・家族構成は、区平均と比べて単身、夫婦のみ、ひとり親と子世帯が多くなっています。
- ・県営細谷戸団地が中心の連合自治会で、諸行事、一斉清掃など行動力、結束力が比較的強いです。

2 地区の主な意見

高齢者への支援

- ・一人暮らし高齢者が多く、高齢者同士や近隣者との交流が希薄で引きこもり傾向にあります。そのため、状況把握がしにくく、緊急時の連絡方法などの心配があります。
- ・老人会の活動を行っても参加者が少なくなっています。

地域の交流

- ・運動会や盆踊りなどの行事は参加者が特定の人に偏っています。また、世代間交流の場も少ないです。

子どもたちの行動・居場所づくり

- ・小中高校生が道路等で多数集まり、騒いだり夜遅くまでたむろしています。夜回りや声かけなどを行っていますが対応方法がわからず困っています。

防犯・防災対策

- ・高齢者や障害者等の災害弱者の把握が不十分で災害時の救援や避難、連絡など対応に問題があります。
- ・地区の避難場所が遠いため、訓練が必要です。

ゴミ対策

- ・ゴミの出し方が悪く、分別収集の対応に不安がある。特に高齢者、若い人、外国籍の人への趣旨の徹底が課題です。

地域の環境整備

- ・第1街区の未着工、バス交通網、道路・信号機・歩道の整備、米軍基地返還後の交流施設の設置が望まれます。



3 地区で考えた地区の取組み

